

2022年2月期第1四半期 決算補足説明資料



アークランドサカモト株式会社

[証券コード：9842]

2021年6月21日

2022年2月期第1四半期 決算概要



増収増益：売上高782億円（対前年467億円増）、経常利益51億円（対前年9億円増）

小売事業

Ⅰ ビバホームの連結取込

2020年11月9日に株式会社ビバホームを当社の子会社として連結の範囲に含めています。

Ⅰ アークランドサカモト（2021/2/21～5/20）

前年伸びた新型コロナウイルス感染防止関連商品や巣ごもり消費の反動減があるものの、住まいと暮らしの必需品並びに農業や建築業等の仕事に不可欠な品々を多数提供する社会的インフラであるとの考えの下、感染拡大防止のための環境整備を行い営業に努めました。

Ⅰ ビバホーム（2021/1/1～3/31）

2月は前年の反動減があるものの、感染拡大防止の取り組みを行いながら、店舗開発を進め20年度の新規出店による効果により売上高は前年同期比で増加しました。

- Ⅰ 新店・・・CAMP GEARビバモール赤間店(3/9)、スーパービバホーム蕨錦町店(3/10)、スーパービバホーム福岡東店(3/31)、CAMP GEARビバモール蕨錦町店（4/24）、NICO PET三条店（4/28）

外食事業

Ⅰ アークランドサービス（2021/1/1～3/31）

新型コロナウイルス感染症に伴う生活様式の変化等による影響への対応に積極的及び迅速に取り組み、売上高及び営業収入は106億円（前年同期比21.4%増）、営業利益は12億円（前年同期比6.2%増）となりました。

- － 新店（国内、FC含む） からやま：1店舗、からあげ縁：5店舗、かつや：3店舗
- － 閉店（国内、FC含む） からやま：2店舗

2022年2月期第1四半期 連結損益計算書



(単位：億円、%)

	2021年2月期 1Q		2022年2月期 1Q		増減額		(ビバホーム)	増減要因 (除く、ビバホーム取込)
	実績	(構成比)	実績	(構成比)	(前期比)		※1	
売上高	315	100.0	782	100.0	467	248.2	457	外食事業：+18億円
売上総利益	123	39.1	292	37.4	169	237.4	160	
営業収入	8	2.6	28	3.6	20	350.9	20	
営業総利益	131	41.7	321	41.0	189	244.5	180	
販売管理費	91	29.1	275	35.2	184	300.9	168	のれん償却費：+3億円
営業利益	39	12.6	45	5.8	5	114.3	11	
経常利益	41	13.3	51	6.6	9	123.7	9	
親会社株主に帰属 する当期純利益	23	7.4	25	3.3	2	110.9	5	

※1：連結調整後の単体の数値となります。

2022年2月期第1四半期 セグメント別業績



(単位：億円、%)

	営業収益※1			営業利益		
	2021年2月期 1Q	2022年2月期 1Q	前期比	2021年2月期 1Q	2022年2月期 1Q	前期比
小売事業	208	657	315.3	22	23	106.4
卸売事業	57	52	92.3	2	2	97.2
外食事業	87	106	121.4	12	12	106.2
不動産事業	11	30	266.9	3	6	182.1
その他	1	2	143.4	▲0	▲0	—
消去又は全社	▲42	▲37	—	0	0	24.8
連結	323	811	250.8	39	45	114.3

※1：営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

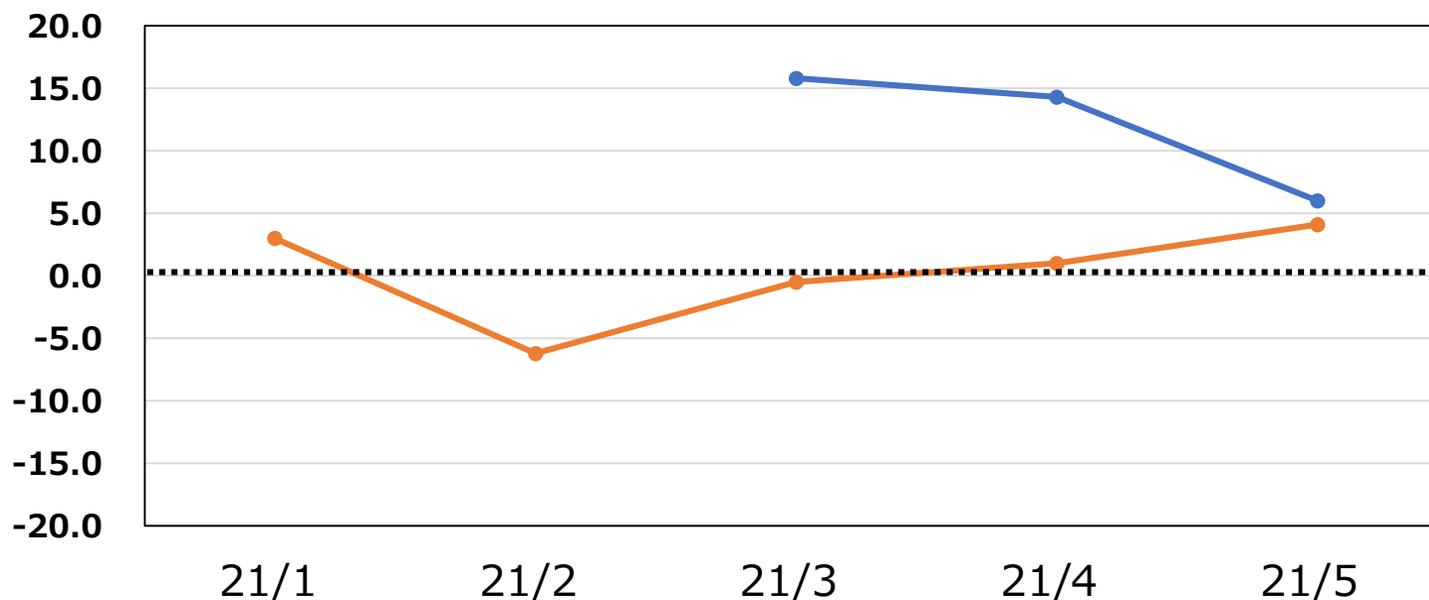
既存店売上高 前々年同月比(コロナ前:2019年度比)



- 業績予想の既存店前提：アークランドサカモト：+2% ビバホーム：+5%
- 1Q進捗状況(前々年同月比較)：アークランドサカモト：+11.3% ビバホーム：-1.2%
- 新型コロナによるニューノーマル需要及び大雪による復旧需要により、DIY関連商品が好調

(増減ポイント)

—●—アークランドサカモト —●—ビバホーム

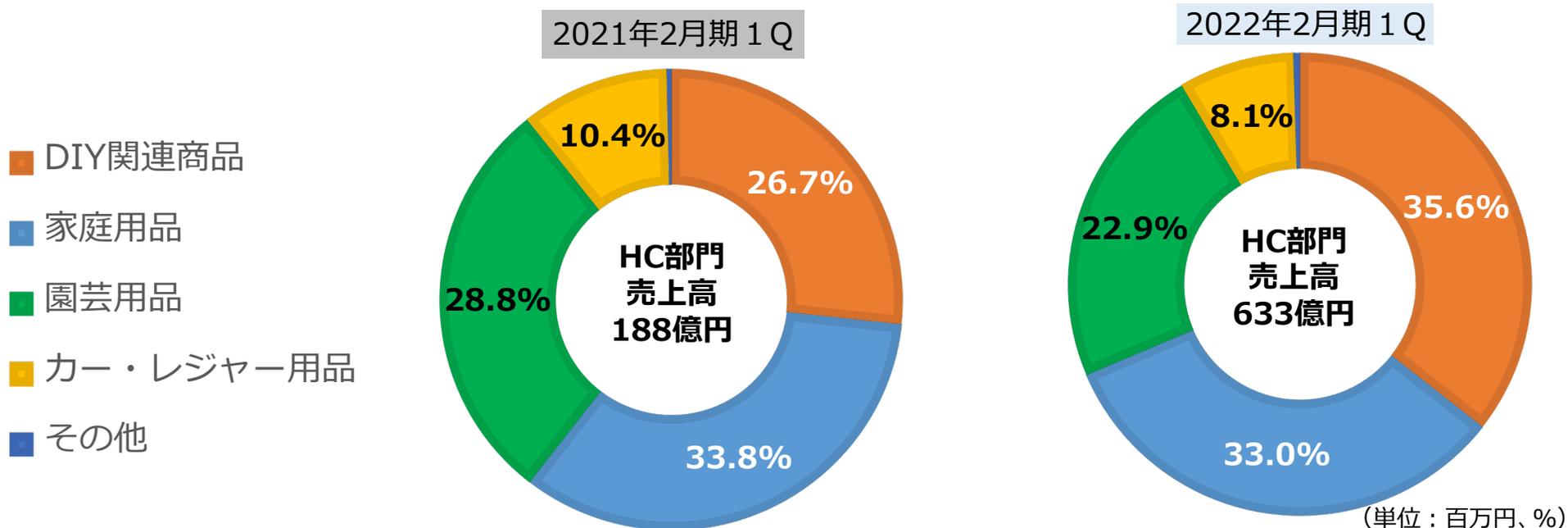


	21/1	21/2	21/3	21/4	21/5	累計
アークランドサカモト			15.8	14.3	6.0	11.3
ビバホーム	3.0	-6.2	-0.5	1.0	4.1	0.4

※太枠内が1Q対象期間：アークランドサカモト（2021.2.21～2021.5.20）ビバホーム（2021.1.1～2021.3.31）

商品部門別売上

DIY関連商品の構成比率が上昇。建築資材、木材、ペット等の商材が特に前期比で売上伸長。



- DIY関連商品
- 家庭用品
- 園芸用品
- カー・レジャー用品
- その他

部 門	2021年2月期 1 Q	
	金額	構成比
DIY関連商品	5,050	26.7
家庭用品	6,376	33.8
園芸用品	5,446	28.8
カー・レジャー用品	1,956	10.4
その他	62	0.3
ホームセンター部門合計	18,892	100.0

	2022年2月期 1 Q	
	金額	構成比
DIY関連商品	22,542	35.6
家庭用品	20,912	33.0
園芸用品	14,485	22.9
カー・レジャー用品	5,139	8.1
その他	238	0.4
ホームセンター部門合計	63,318	100.0

出店は計画どおりに進捗

大型店

店舗名 ()内は仮称	出店月 ()内は予定
ビバモール蕨錦町：埼玉県	21年 3月
スーパービバホーム福岡東：福岡県	3月
スーパービバホーム吹田千里丘：大阪府	8月
ビバモール美原南IC：大阪府	9月
(スーパービバホーム神戸玉津：兵庫県)	(11月)
(ビバモールの宮：愛知県)	(22年 2月)

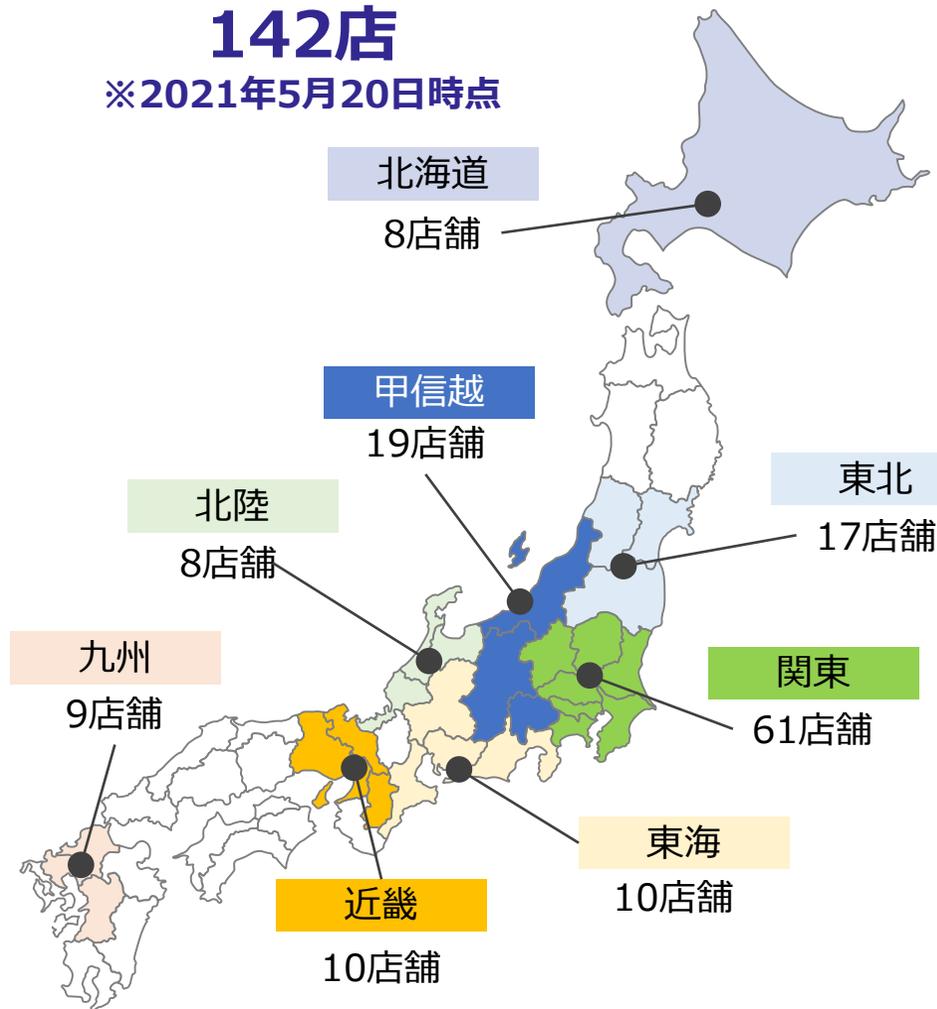
専門店

店舗名 ()内は仮称	出店月 ()内は予定
CAMP GEARビバモール赤間：福岡県	21年 3月
CAMP GEARビバモール蕨錦町：埼玉県	4月
NICO PET三条：新潟県	4月
NICO PET美原南IC：大阪府	9月

◆ ホームセンター店舗網

142店

※2021年5月20日時点



シンジケートローンの実行

	トランシエA	トランシエB
契約締結日	2021/3/31	
組成金額	500億円	280億円
実行日	2021/6/15	
最終弁済期日	2031/6/16	2022/6/15
参加金融機関	株式会社三井住友銀行 株式会社みずほ銀行 三井住友信託銀行株式会社 株式会社第四北越銀行 株式会社りそな銀行	
担保	子会社株式	

固定資産の譲渡、特別利益の計上、業績予想修正

譲渡理由	保有する固定資産の見直しを行い、経営資源の有効活用による資産の効率化を図るため
譲渡資産の内容	スーパービバホーム新習志野店の土地及び建物
譲渡の日程	取締役会決議日：2021/6/21 契約締結日：2021/6/21 物件引渡日：2021/6/30(予定)
今後の見通し	当該固定資産の譲渡に伴い、第2四半期連結決算において、 約100億円の固定資産売却益 を特別利益に計上する見込み 本売却益については、新店投資及び既存店の活性化に充てることを検討
業績予想の修正	2021/3/29に公表した2022年2月期第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想を修正（P8参照）

2022年2月期 連結業績予想（2021/6/21修正）



- 2022年2月期は、アークランドサカモトは12ヶ月+8日決算となります。このため、通期の対前期比を記載しておりません。
- また、連結決算に取り込むビバホームの業績数値は14ヶ月となる予定です。

（単位：億円、％）

	2021年2月期		2022年2月期		2022年2月期		増減額	
	実績	(構成比)	3/29公表 予想	(構成比)	6/21公表 予想	(構成比)	対前期	(前期比)
売上高	1,784	100.0	3,650	100.0	3,650	100.0	1,865	—
売上総利益	678	38.0	1,349	37.0	1,349	37.0	670	—
営業収入	50	2.9	144	4.0	144	4.0	93	—
営業総利益	729	40.9	1,494	40.9	1,494	40.9	764	—
販売管理費	569	31.9	1,289	35.3	1,289	35.3	719	—
営業利益	160	9.0	205	5.6	205	5.6	44	—
経常利益	169	9.5	195	5.3	195	5.3	25	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	87	4.9	105	2.9	172	4.7	84	—

Appendix



連結決算に関する変更点及び留意点



表示方法の変更

- 不動産賃貸取引に係る賃貸収益及び賃貸費用は、従来は「売上高」及び「売上原価」に含めておりましたが、前連結会計年度末より、それぞれ「営業収入」及び「販売費及び一般管理費」として計上する方法に変更しております。

表示変更前		表示変更後	
売上高		売上高	
売上原価		売上原価	
売上総利益		売上総利益	A
販売費及び一般管理費		営業収入	B
営業利益		営業総利益	C=A+B
⋮		販売費及び一般管理費	D
		営業利益	C-D
		⋮	

連結対象期間

- 昨年、ビバホームを完全子会社化。連結決算に取り込む数値は以下の通りとなります。
- また、アークランドサカモト及びビバホームは、以下の通り、決算日を変更。（ビバホームは2021/6/30に変更予定）

連結会計年度	2021年2月期	2022年2月期				2023年2月期
	2021年2月期 通期	2022年2月期 第1Q	2022年2月期 第2Q	2022年2月期 第3Q	2022年2月期 第4Q	2023年2月期 通期
アークランドサカモト	2020/2/21～ 2021/2/20 12ヶ月	2021/2/21～5/20 3ヶ月	2021/5/21～8/20 3ヶ月	2021/8/21～11/20 3ヶ月	2021/11/21～ 2022/2/28 3ヶ月+8日	2022/3/1～ 2023/2/28 12ヶ月
ビバホーム	2020/10/1～12/31 3ヶ月	2021/1/1～3/31 3ヶ月	2021/4/1～6/30 3ヶ月	2021/7/1～9/30 3ヶ月	2021/10/1～ 2022/2/28 5ヶ月	2022/3/1～ 2023/2/28 12ヶ月

2022年2月期第1四半期 連結貸借対照表



(単位：億円)

科目	2021年 2月期	2022年 2月期1Q	増減	増減要因
流動資産	964	1,019	54	現金及び預金+13億円、受取手形及び売掛金+10億円
商品及び製品	550	573	23	
固定資産	2,569	2,774	205	
有形固定資産	1,815	2,033	217	土地+201億円
無形固定資産	395	391	▲4	
資産合計	3,533	3,793	259	
流動負債	1,795	1,901	106	
買掛金及び電子記録債務	424	464	39	
短期借入金	1,045	1,048	3	
1年内返済長期借入金	91	146	55	
固定負債	827	960	132	
長期借入金	256	390	133	主に土地購入資金
負債合計	2,623	2,861	238	
純資産合計	910	931	21	
負債純資産合計	3,533	3,793	259	

※1：連結調整後の単体の数値となります。



ARCLAND

アークランド サカモト 株式会社

本資料は、企業情報の提供のために作成されたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載されております、将来の業績見通しに関する事項については、開示時点において当社が入手している情報に基づくほか、将来の予測を行うために一定の前提を用いており、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。従いまして、現実の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の様々な要因により、開示情報に含まれる将来の見通しとは異なる可能性があることをご承知おきください。